

## 【議事録】第6回 策定委員会

■ 開催日時：令和7年12月22日（月） 10時00分～11時00分

■ 場 所：危機管理センター

■ 議 題：1. 立地適正化計画（案）について  
2. 都市計画マスタープラン（案）について

---

### ■協議事項

～～資料説明～～

### ■質疑応答・意見交換

質疑応答、意見交換については下記に示すとおりである。

#### ◇立地適正化計画（案）について

事務局) 書面決裁については、非承認のご意見を1件いただいた。しかしながら、賛成多数により、承認とさせていただきます。いただいたご意見につきましては、今後のさらなる施策展開等において参考とさせていただきます。

会長) 多様な意見が計画に反映されている。立地適正化計画については、事務局から報告が有ったとおり、書面決裁を以て承認とする。

#### ◇都市計画マスタープラン（案）について

会長) 皆様には、今までの振り返りの感想、もしくは何かご意見があれば一言ずついただきたい。

G委員) 本計画が広範囲にわたるようなものであるため、私たちがなかなか意見の反映できない小さな存在のように感じた。

会長) ご自身の発言が計画の中で、こういったかたちで表現されていると、改めて読み返してご理解いただくのがいいかと思う。今後、計画の見直しを行っていくため、その時に改めてご自身の意見、あと周りの方々の意見が反映されていくとよい。

H委員) 小さな町から県や国を動かせるようなモデルとなるものが、今回、20年間を見据えて策定された。5年ごとの見直しの時に、どんな発展を見せてくれるのか、少しでも発展させる方向に行けたらいい。

- 会長) おっしゃる通り、どういった町へ発展していくのかといったところが、計画の理念や方針に書かれている。具体的に実現していくことが今後見て取れるかと思うため、その発展を見守ってほしい。
- F 委員) 理想的な計画である。今後、予想を上回るような人口減少とならないように見直しを進め、20年後、計画が成功したといえるような進め方をしてほしい。
- 会長) 今回皆さんに参加いただいて、少子高齢化などの問題を改めて再認識できたのだと思う。それを踏まえ、将来、発展をどうしていくのか一緒に考えていければいい。
- A 委員) こういうものが仕上がると思っておらず、会長はじめ、町や関係者の皆さん方が努力されたのだと思った。特に町民の皆さんの意見を吸い上げ、整理して下さったのが良かった。計画は立てるのも難しいが、実行するとなるとそれも難しいところがある。それぞれ関係各所、町民の皆さんと協力しながら、それが達成できるように、がんばっていただけたらと思った。
- 会長) おっしゃる通り、町民の意見を反映させる努力というのが、今回の計画策定でこだわった点である。今回のこの計画策定において実行できたというのは、非常に大きな成果である。また、都市計画マスタープランが計画の軸となるものに対して立地適正化計画はそれを具体的に実践していく計画であり、今回それを合わせて作るという非常に大変な作業を行ったわけである。今後、計画の実行に移っていくため、町民や委員の皆さんには見守っていただきたい。
- 副会長) 現在、私が53歳で、73歳まで生きたとして20年間、何事もない限りは鏡野町で生涯を過ごすつもりである。5年後、10年後を考えたときにこの膨大な資料の一部に携われてよかった。この町がどう変わっていくのが楽しみである。今後も見守っていききたい。
- 会長) 総括していただいた通り、これから実際に町が変わっていく姿を皆さんでご確認していければと思う。最後に皆様方から、都市計画マスタープラン（案）についてご承認いただきたいと思う。
- 全員) 承認する。
- 会長) それでは本計画についても承認とする。その他に事務局から何かあるか。
- 事務局) ただ今、計画（案）についてご承認いただいたところであるが、両計画の最後に委員名簿を掲載する予定となっている。委員名簿にお名前を掲載してよろしいか。

全員) 承知した。

事務局) ありがとうございます。事務局からは以上である。